



# 大賞に吉田さん(巨勢小5年)、上瀧さん(久間小3年)

## 理想の未来や環境問題取り上げ

### ゲームやロボット製作で表現

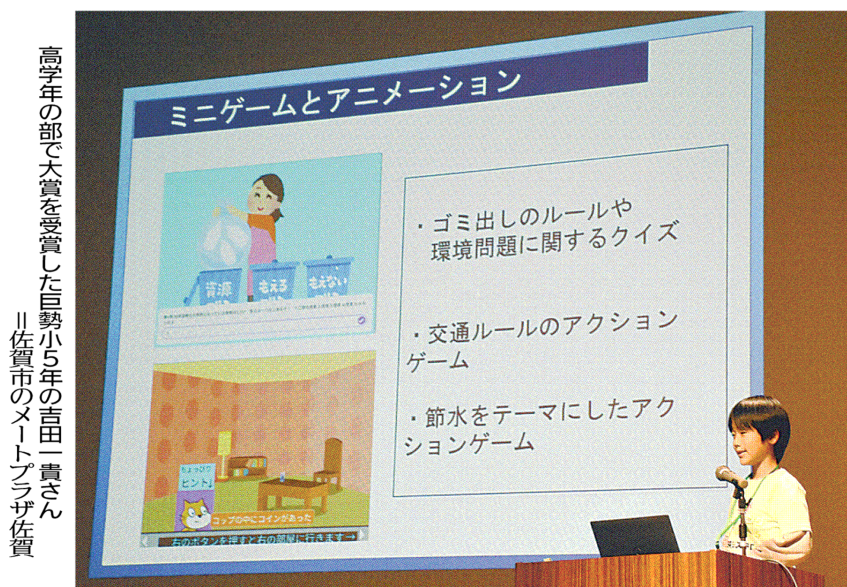
**佐賀市** 佐賀県内の小学生がプログラミングのアイデアや完成度を競う「さがプログラミングアワード2025」(佐賀新聞社主催、特定NPO公共デザインイニシアティブ共催、学映システム特別協賛)の本選が13日、佐賀市のメイトプラザ佐賀で開かれた。1次審査を通過した15組が出場し、高学年の部の吉田一貴さん(巨勢小5年)、低学年の部の上瀧朝陽さん(久間小3年)が大賞に選ばれた。

理想の未来や、環境問題は学映システムの岡村祐臣社長らが出場者を激励した。効果音を連動させたり、キャラクターを登場させたりと工夫を凝らした作品を、約3分間で発表した。開会式で

は学映システムの岡村祐臣社長らが出場者を激励した。小さい子でもできるようにしたり、アニメーションを凝ったつくりにしたい」と改良にも意欲を示した。

上瀧さんは、火災現場での消防士の仕事を助けようと、放水などをする「火災救助ロボット」を製作した。吉田さんは来年3月に東京都で開催される全国選抜大会に出場する。(横田千晶)

他の受賞者は次の通り。(敬称略)



高学年の部で大賞を受賞した巨勢小5年の吉田一貴さん  
|| 佐賀市のメイトプラザ佐賀

- 【プレゼン賞】宮崎愛莉(鳥栖北小5年)
- 【低学年の部】準大賞 徳富千里(神野小2年) アイデア賞 齋藤恵一朗(晴田小3年)
- 【高学年の部】準大賞 金丸菜月(北波多小5年) アイデア賞 徳富一路(神野小4年)

(来年1月16日の特集面で詳細します)